

教科名	科目名	単位数
農業	農業情報処理(1年生)	2

月	学習内容	主な指導内容	その他・検定
4	産業社会と情報 情報ネットワークの活用と課題	ビジネスの諸活動が情報通信技術の登場により変化したことを学ぶ インターネットを活用したビジネスを具体的に挙げる 広告・広報の基礎および情報技術の基礎 個人情報の重要性について 知的財産の保護について 情報モラル・情報漏洩のリスクについて	
5	文字の入力 文章の入力 ビジネス文書の作成	キーボードを使った入力練習 英字・かな・漢字変換・文字の修正 ワープロソフトを使い文章の入力練習をする 目標は10分間に300文字以上 ビジネス文書の基礎、仕組みを学び、手書き問題からビジネス文書を作成する。(表の作成含む) 目標は20分間で1枚のビジネス文書を完成させる	日本語ワープロ検定試験模擬問題集 3・4級編を使用する
6	日本語ワープロ演習	日本語ワープロ検定試験3級の合格を目指す 進度の早い生徒は準2級・2級にチャレンジさせる 目標 準2級 10分間で400文字 目標 2級 10分間で500文字	6月上旬に日本語ワープロ検定試験の受験申し込みを行う
7	表計算ソフトの基礎	7月の第1日曜日に日本語ワープロ検定試験を実施する。(ただし、前後10日間移動も可能) 表計算ソフトのデータ入力・編集など	日本語ワープロ検定試験を実施
9	表計算の演習	7月に学習した表計算ソフト基礎の復習 情報処理技能検定試験 表計算3級の合格を目指す	情報処理技能検定試験模擬問題集 表計算 3・4級編を使用する
10		3級出題(IF・MAX・MIN・ROUNDUP・ROUNDDOWN・ROUND・RANK・絶対参照など)	
11		進度の早い生徒は2級にチャレンジさせる 2級出題(VLOOKUP・AND・OR・グラフ作成など)	11月上旬に情報処理技能検定試験 表計算の受験申し込みを行う
12	プレゼンテーションソフトの基礎	12月の第2日曜日に情報処理技能検定試験 表計算を実施する(ただし、前後10日間移動も可能) 情報処理技能検定試験 表計算実施翌週より、プレゼンテーションソフトについて学ぶ	情報処理技能検定試験 表計算を実施 プレゼンテーション作成検定試験模擬問題集 3・4級編を使用する
1	プレゼンテーションソフトの演習	プレゼンテーション作成検定試験3級の合格を目指す 3級出題(図形描画、画像挿入、表の挿入・アニメーションの挿入)	1月中旬にプレゼンテーション作成検定試験の受験申し込みを行う
2		2月の第3日曜日にプレゼンテーション作成検定試験を実施する。(ただし、前後10日間移動も可能) プレゼンテーション作成検定試験実施翌週より、インターネットなどで生徒が主体的に情報を収集し、今まで学んできたソフトウェアを使用して、情報を処理・分析した資料を作成する	プレゼンテーション作成検定試験を実施
3		作成した資料を発表する	

検定試験の正式名称	日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験
	日本情報処理検定協会主催 情報処理技能検定試験 表計算
	日本情報処理検定協会主催 プレゼンテーション作成検定試験

アグリマイスター顕彰	日本語ワープロ検定試験 1級12点 : 準1級7点 : 2級7点 : 準2級4点 : 3級4点 : 4級2点
	情報処理技能検定試験 表計算 1級12点 : 準1級4点 : 2級4点 : 準2級2点 : 3級2点 : 4級1点
	プレゼンテーション作成検定試験 1級12点 : 2級7点 : 3級4点 : 4級2点